

| | | | | | | | | | | | |
|--|--|-----|----|----------|---|----|--------------|-----|----|----|---|
| 2021年度 日本工学院八王子専門学校 | | | | | | | | | | | |
| コンサート・イベント科 | | | | | | | | | | | |
| 音楽ビジネス・マネジメント2 | | | | | | | | | | | |
| 対象 | 1年次 | 開講期 | 後期 | 区分 | 必 | 種別 | 講義 | 時間数 | 30 | 単位 | 2 |
| 担当教員 | 本多功一 | | | 実務 経験 | 有 | 職種 | 舞台監督、コンサート制作 | | | | |
| 授業概要 | | | | | | | | | | | |
| エンタテインメント事業に就職をして、そこで活躍できるための情報と考え方を提示していく。授業では、この場合はどうしたらよいのかというケーススタディを、実例を使って自分の思考を生み出し、他の方策を知ることによって異なる発想を手に入れていくように進めていく。業種規模が小さく関連業種が共同で制作をしていくケースも多いため、得た知識を形を変えながら繰り返し提示し、理解を図る。 | | | | | | | | | | | |
| 到達目標 | | | | | | | | | | | |
| 目的を実現するために、点で得た知識をつなぎ合わせて理解していくこと、各回の冒頭にある要旨の説明に対してなんとなく理解している内容と対比して解決していくこと、今まで得た知識に毎回の知識を重ねていくことで3Dのように立体的に理解をしていくこと、などを目標とする。毎回細かい指示を出す、その指摘を次回までに修正し、また対峙した見解があれば自分の考えとして述べることも目標としていく。 | | | | | | | | | | | |
| 授業方法 | | | | | | | | | | | |
| エンタテインメント産業での業種を理解していくことは、卒業後の仕事内容をイメージしながら取り組むことが大事である。科目の目的を毎回色々な角度からアプローチしていく。音楽産業を含めた社会全体としての必須になる対応なども良い癖として体得していく。個性やオリジナリティ、アイデンティティなど個での主張や特徴はアーティストだけのものではない。スタッフも同様の意識を持って取り組む。 | | | | | | | | | | | |
| 成績評価方法 | | | | | | | | | | | |
| 授業目的を反映した試験により点数により評価をする。単元時に実施する課題の内容、取り組み方、丁寧な表記、正確な文字を評価する。 | | | | | | | | | | | |
| 履修上の注意 | | | | | | | | | | | |
| 時間意識を強く持ち、授業開始時には着席して、ノートが開かれシャープペンの芯が出ている状態でスタートする。わからない事柄や言葉は記録し、その日のうちに解消する。自分の意見、発想、アイデンティティを持つには経験と時間、数多くの引き出しを得ることが重要である。そのためにはよく考えるということ意識して授業に取り組むことが大切である。各自の知的好奇心を持って、自分なりの考察を試みることが重要である。 | | | | | | | | | | | |
| 教科書教材 | | | | | | | | | | | |
| 必要に応じて資料を配布する。毎回前回講義のまとめを配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。 | | | | | | | | | | | |
| 回数 | 授業計画 | | | | | | | | | | |
| 第1回 | コンサートビジネス：予算書から、コンサート・プロモーターサイド、事務所サイドの収支を考察する | | | | | | | | | | |
| 第2回 | 映像について：MV、ライブDVDなど映像との関わりから業種を理解する | | | | | | | | | | |
| 第3回 | 救急対応：イベントにおける救急対応について理解する | | | | | | | | | | |

| | |
|------|--|
| 第4回 | 契約について：契約の重要性と内容について理解する。 |
| 第5回 | オリジナルについて：クリエイティブという業種では生命線であるオリジナルの概念を理解する |
| 第6回 | 広告代理店とは：イベントの種類と目的を知り、イベント産業の職域の広さを理解する |
| 第7回 | 音楽とアイデンティティ：アーティストの作品からアイデンティティを考察する |
| 第8回 | 舞台エンタテインメント1：歌もの以外の舞台作品を解説し、理解する（演劇の世界） |
| 第9回 | 舞台エンタテインメント2：舞台作品の解説（オペラ、オペレッタ、バレエ、ミュージカル、歌舞伎、能） |
| 第10回 | 言葉の規制について：メディアの規制する言葉について考察し、現実的な対応を確認していく |
| 第11回 | SPIについて：SPIのからくりについて解説し、実践する。就職活動の一助とする |
| 第12回 | プロデューサーについて：音楽プロデューサー、楽器職人の仕事への思い入れを紹介し、仕事という概念を理解する |
| 第13回 | 就職活動について：任、キャリアサポ、Jナビなどのサポート体制の活用推進と、各種業界のコメントを考察する |
| 第14回 | ケーススタディ：いろいろなトラブルが発生した場合の、対処とその根拠について考察する |
| 第15回 | 総まとめ：いろいろなトラブルが発生した場合の、対処とその根拠について考察する |